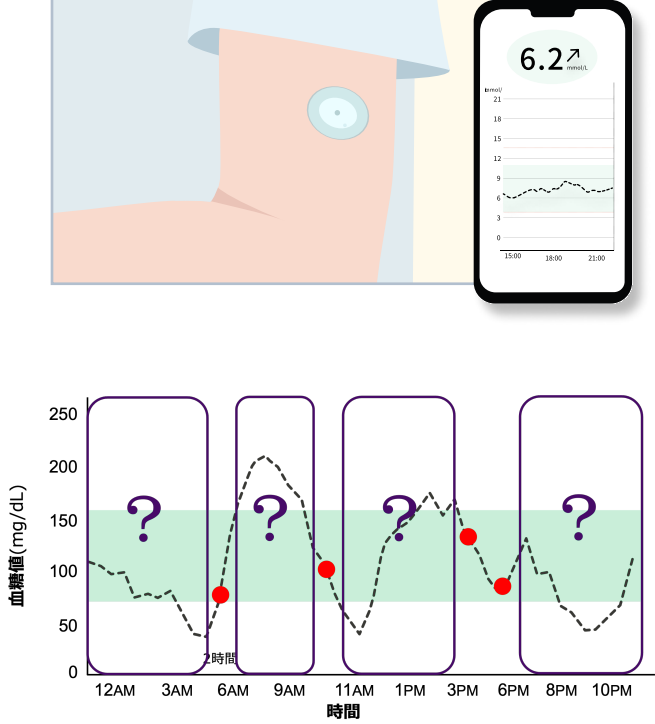


血糖変動モニタリングとは？

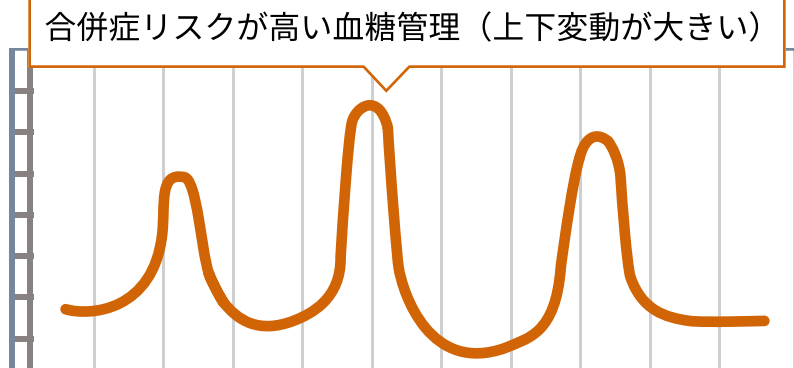
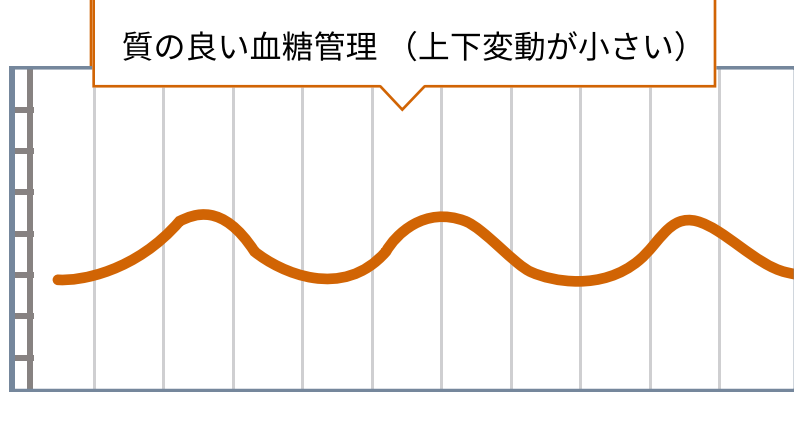
「点」から「線」へ、持続グルコース測定器（CGM）を使った、糖尿病の新しい血糖管理



持続グルコース測定器（CGM）の登場により、睡眠時も含め24時間連続でグルコース値を測定、血糖変動を可視化できるようになり、血糖管理の全体像や傾向の把握が容易になりました。

糖尿病患者さんは、無自覚性低血糖や高血糖の存在に早期に気づき、対策をたてることが可能となるため、主体的な行動が取りやすくなります。医療従事者の皆さんは、患者さんと協働、より良い治療方針を決定できるようになります。

HbA1cの値だけでは見えない「血糖管理の質」を把握



急激な血糖の上下変動は、合併症のリスクを高めると考えられています。HbA1cの値が同じでも、血糖の上下変動が小さい方が「血糖管理の質が良い」と言うことができます。

持続グルコース測定器（CGM）の保険適用

保険適用	C150血糖自己測定器加算	
技術料について、以下のとおりとする		点数
技術料	1.月20回以上測定する場合	350点
	2.月30回以上測定する場合	465点
	3.月40回以上測定する場合	580点
	4.月60回以上測定する場合	830点
	5.月90回以上測定する場合	1,170点
	6.月120回以上測定する場合	1,490点
	7.間歇スキャン式持続測定器によるもの	1,250点

持続グルコース測定器（CGM）は
インスリン療法をおこなうすべての
糖尿病患者さんにご使用いただけます

協賛

